



桃一通信

No. 7 0 2

桃井第一小学校
(3390)3178(代)

令和7年 夏休み号



忘れ物 落とし物

校長 高橋 浩平

1学期が終わりました。改めて保護者の皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。

さて、1学期を振り返って、「忘れ物」「落とし物」が多かったなあ、と思います。

ICT教育といわれ、東京都教育委員会が、「東京都教育施策大綱」の中で「デジタルを活用した学び方の転換」をうたっていますが、「タブレットを忘れた」ら、一瞬で「デジタル」は頓挫してしまいます。「充電を忘れました」も同様です。鉛筆や消しゴムなら貸すことが出来ますが、タブレット代替機は、予算の関係もあり、ほとんど学校にはありません。忘れてしまったら、学習自体に参加することができなくなります。特に高学年は、そういうことへの意識が希薄なのが気になります。本人たちがしっかりと意識して「忘れ物」をなくすということを指導していきたいと思います。

また、落とし物が多いのですが、ほとんど「記名がない」のです。以前にも書きましたが、持ち物に記名があれば、学校内の落とし物は確実に持ち主に戻ります。ですから、1年生に入学の時から「持ち物には記名をお願いします」と話しているのですが、記名のないものを見ると、残念な思いです。また、自分の持ち物を落としても、落としたことに気が付かずに、次に使うことになってから「ありません」ということも多くあります。「いつなくなったの？」と聞かれても「さあ、わかりません」と言われると、「自分の持ち物を大切にする」ということはもはや定着しないなあ、と思ってしまいます。これも高学年になれば、自分で記名ができるはずで、本人たちの意識がもっと高まってくれればなあ、と感じます。

忘れ物・落とし物をなくすにはどうしたらいいのでしょうか。「落とし物をなくす」ためには記名が一番の解決だと思いますが、問題は「忘れ物」です。「なんで忘れ物をするんだ!」「忘れ物をしちゃだめじゃないか!」と強く叱ったところで、効果はあまりないと思います。脳科学者の川島隆太さんは、「実は、『バカ』『頭が悪い』『ダメな人間だ』などの侮蔑的な言葉をかけると『顔面平手打ち』をしたのと同程度のダメージを脳に伝えることがわかっています」(川島隆太『脳科学研究がつきとめた「頭のよい子」を育てるすごい習慣』(プレジデント社、2024年)と記しています。そう考えると、「忘れ物をしちゃダメじゃないか!」ではなく、「どうしたら忘れ物をしなくなるか、一緒に考えよう」というアプローチが大切なんだろうな、と思っています。

長い夏休み、休みでしかできない経験をたくさんできたらいいですね。また今年の夏も暑そうです。水分補給をしっかりとって熱中症にならないようご注意ください。

では、2学期また元気に会いましょう!



6年生着衣水泳

6年生は7月17日（木）に着衣水泳を行いました。着衣水泳の目的は以下の通りです。

- ・着衣のまま水に入り、服の重さ、着衣水泳の困難さを体験する。
- ・水難事故防止の方法を身に付ける。

夏休みになると、海や川、プールなどで水遊びや水泳を楽しむ機会が増えてきます。そのような中、毎年水に関わる大きな事故が多いのも現状です。着衣水泳を通して水中での安全確保の方法を学び、事故を防いでほしいです。

セーフティ教室について

1・2年生 「ドナルド・ワークショップ」(ドナルドの防犯教室) (1・2年担任)

日本マクドナルドの方を講師にお呼びして、普段から犯罪に巻き込まれないようにするにはどうしたらよいか、実際に危険な目にあったときに、どう身を守るかについてシュミレーションを行いながら学びました。合い言葉である「いかのおすし」を通して、「いけない」「のらない」「おおごえをだす」「すぐにげる」「しらせる」など、自分の身を守る方法について確認しました。

3年生 「万引き防止」・4年生 「留守番の仕方」 (3・4年担任)

3年生は荻窪警察署の方を講師にお呼びして、「万引きをしないこと・させないこと」について学びました。映像を通して「万引きは許されない。」「万引きをすることで、お店の人だけでなく、お家のひとも悲しむということ。」について学びました。後半には、講師の方とのロールプレイを行いました。万引きされた物を使ったり食べたりしてしまうと自分も罪に問われることを学びました。万引きは、「絶対にやってはいけないこと」だと意識を高めました。

4年生はAL SOKの方を講師にお呼びして、子供だけの留守番の仕方を学習しました。災害発生時の命を守るための行動や、家族の集合場所について、家族が不在時に帰宅した場合には家に誰もいなくても「ただいま」と言うなど、留守番時は普段よりも安全意識を高めて生活することを学びました。

5・6年生 「情報モラル・リテラシー」 (5・6年担任)

AL SOKの方を講師にお呼びして、インターネットを介した犯罪やトラブルの存在を知るとともに、巻き込まれないようにするにはどうしたらよいかを学びました。グループごとに「情報を発信するとき」と、「知らない人からメッセージが届いたとき」のそれぞれのシーンで注意すべきポイントを考え、自分の身を守る方法について確認しました。

学校ニュース

・第19回極真空手友心カップ交流試合

組手 小学校4年生女子入賞未経験の部 優勝 1名

・第74回杉並区少年剣道大会 小学校4年生の部Aパート 3位 1名

・「歯と口の健康に関する作品」入賞

【ポスター】 銀賞 : 3年 1名

【標語】 金賞 : 6年 1名 銀賞 : 6年 2名
銅賞 : 6年 4名